

(2026年6月4日発表)

## 6月10日「みのり大学」第1回合同講演会を開催

6月10日(水)に、2026年度のみのにり大学の全学級生が参加する第1回合同講演会を開催します。静岡市歴史博物館館長を講師に迎え、時代劇と歴史をテーマにした講演を行います。

### 【趣旨・背景】

- ・「みのり大学」は、葵区及び駿河区の各生涯学習センターを拠点に開設している、静岡市内に居住する60歳以上の方を対象とした高齢者学級です。
- ・各学級では、郷土や歴史、環境、健康、文学、音楽、美術、気象防災、消費生活など幅広い分野について、月1回から2回程度、講座や実技を通して楽しく学んでいます。また、学級によっては、学級生自らが計画し実施する自主的な学習活動にも取り組んでいます。
- ・今回、みのり大学として初めてとなる合同講演会を開催します。当日は、みのり大学全16学級の学級生約840人のうち、約250人が会場で参加し、残る約590人は、葵区及び駿河区の生涯学習センター10会場において、ライブ配信を視聴します。

### 【開催概要】

日時:2026年6月10日(水曜日)13時30分から15時30分まで

会場:静岡市葵生涯学習センター・アイセル21 1階ホール(葵区東草深町3番18号)

参加者:2026年度みのり大学学級生 約840人(内訳:会場参加 約250人、配信視聴 約590人)

当日の流れ:

・主催者挨拶

・講師の紹介等

演題:「時代劇の楽しみ方」

講師:大石 学(おおいし まなぶ) 氏

静岡市歴史博物館館長、東京学芸大学名誉教授、時代考証学会会長

講演内容:講師がこれまで携わってきたNHK大河ドラマなどの時代考証の経験を基に、時代劇の見方や楽しみ方、作品の背景にある歴史について分かりやすく解説します。

・お礼の言葉

### 【取材について】

事前申込、事前連絡ともに不要です。開催日時に直接会場までお越しください。

### 【問い合わせ先】

観光文化・市民局 生涯学習推進課(静岡庁舎新館15階) 担当:油井・村田 電話:054-221-1207

### 【別紙資料等】

有(講師のプロフィール)

# 大石 学 氏 プロフィール



1953年東京都生まれ。

東京学芸大学卒業、同大学院修士課程修了。

日本近世史学者。

名城大学専任講師、助教授を経て、1997年

東京学芸大学助教授、2001年教授となる。

2016年から同大学副学長を務める。

2018年から2023年まで日本芸術文化振興

会監事。2024年4月より静岡市歴史博物館館長に就任し現在に至る。

日本近世史、特に元禄・享保時代が専門であるが、江戸時代を中心に論文や時代考証(2009年時代考証学会を設立、現会長)などの活動をしている。

## 【論文】(主なもの)

- ・日本近世国家における公文書管理—享保の改革を中心に—

## 【著書】(主なもの)

- ・「享保改革の地域政策」(吉川弘文館 1996年)
- ・「首都江戸の誕生 大江戸はいかにして造られたのか」(角川選書 2002年)
- ・「江戸の外交戦略」(角川選書 2009年)
- ・「時代劇の見方楽しみ方～時代考証とリアリズム～」(吉川弘文館 2013年)
- ・「新しい江戸時代が見えてくる」(吉川弘文館 2014年)
- ・「戦国時代劇メディアの見方・つくり方 戦国イメージと時代考証」

(時代考証学会共編、勉誠社 2021年)

## 【時代考証】

- ・NHK大河ドラマ「新選組!」「篤姫」「龍馬伝」「八重の桜」「花燃ゆ」「西郷どん」
- ・NHKドラマ10「大奥」 など